

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第1区分
 【発行日】平成27年2月5日(2015.2.5)

【公開番号】特開2013-125638(P2013-125638A)
 【公開日】平成25年6月24日(2013.6.24)
 【年通号数】公開・登録公報2013-033
 【出願番号】特願2011-273624(P2011-273624)
 【国際特許分類】

H 0 1 M 8/04 (2006.01)

H 0 1 M 8/02 (2006.01)

H 0 1 M 8/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 8/04 Z

H 0 1 M 8/02 E

H 0 1 M 8/02 Z

H 0 1 M 8/10

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月11日(2014.12.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アノード電極とカソード電極との間に電解質膜を挟持する電解質膜・電極構造体と、セパレータとが積層される燃料電池の運転方法であって、

前記電解質膜・電極構造体の電極周辺部に設けられた電位センサにより、発電中の電位を検出する工程と、

電位と前記燃料電池の運転条件との関係が予め設定されたマップに基づいて、検出された電位が所定の範囲内に収束するように、前記燃料電池の運転条件を設定する工程と、

を有することを特徴とする燃料電池の運転方法。

【請求項2】

請求項1記載の運転方法において、高負荷から低負荷に変更され、アノード側の電位が上昇した際に、燃料ガス流量を増加させる制御、燃料ガス圧力を低下させる制御、燃料ガス温度を上昇させる制御又は燃料ガス湿度を低下させる制御を行うことを特徴とする燃料電池の運転方法。

【請求項3】

請求項1記載の運転方法において、高負荷から低負荷に変更され、カソード側の電位が低下した際に、燃料ガス流量を増加させる制御、燃料ガス圧力を低下させる制御、燃料ガス温度を上昇させる制御又は燃料ガス湿度を低下させる制御を行うことを特徴とする燃料電池の運転方法。